

北区認知症初期集中支援チームのご案内

～住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために専門チームがサポートします～

こんにちは！認知症初期集中支援チームです

本人や家族、関係者などからの相談を受け、認知症が疑われる方とその家族を訪問します。その方にあった支援を共に考え、自立した生活をサポートする専門職のチームです。

※専門職：医師、臨床心理士、看護師、作業療法士、介護福祉士

「認知症の初期」または「支援の初期」にアプローチ！

原則として40歳以上で、自宅で生活をしており認知症が疑われる人及びその家族で、以下の①～③のような状況にある方です。

- ① 認知症の診断を受けていない、または治療が中断している。
- ② 医療や介護サービスを利用していない、または利用が中断している。
- ③ 認知症の診断は受けたが、認知症による症状の対応に困っている など

まずは高齢者あんしんセンターへご相談を！

1. 相談

お住まいの**高齢者あんしんセンター**へ電話または窓口で相談

2. 家庭訪問

- ① 高齢者あんしんセンターの職員が訪問
- ② 高齢者あんしんセンターの職員と医師が訪問

3. チームによるサポート ※サポート期間は最長で6ヵ月

- 専門職 1～2名が月2～4回程度訪問
 - 自己負担はありません
- <例えば、、、>
- ・本人の困りごとを整理
 - ・かかりつけ医への相談や、必要に応じて専門医療機関への受診を促し、調整
 - ・必要な医療や介護、生活支援サービスの検討・調整
 - ・認知症の症状に応じた対応や、日常生活についてのアドバイスなど

4. 引継ぎ

※認知症初期集中支援チームのサポート終了

ケアマネジャー等関係機関へ引継ぎます。
必要に応じて**高齢者あんしんセンター**が支援します。

